

小笠山山麓への木質バイオマス発電所等の進出を検討

袋井市はフォレストエナジー(株)の企業進出の意向を受け小笠山山麓に工業用地を整備する方針。

木質バイオマスやチップ工場の工業用地約4～5ヘクタールを開発。

平成29年9月を目途に協定書を締結、平成32年度の完成を目指す。

袋井市は、平成29年5月、フォレストエナジー(株)から小笠山山麓開発地区の1部を具体的な計画地とし、木質バイオマス発電所とチップ工場の進出を検討したい旨の申し出があったことから、平成29年9月を目途に、進出企業との協定書の締結に向けた調整に入りました。

フォレストエナジー(株)は、発電所とチップ工場を運営する2つの別会社を新設し、県内外からの出資を募り事業を実施する計画です。

袋井市としては今後、企業側が地域雇用の創出や新エネルギーの推進、地域連携など一定の条件を満たした場合は、意向を踏まえ、オーダーメイド型の工業用地を、袋井地域土地開発公社により約8億円をかけ、協定書締結から平成32年度までに整備する方針です。

1 企業名

フォレストエナジー株式会社
代表取締役社長 沼 真吾
(東京都品川区上大崎3-14-37
TGMタマビル3F)

2 事業概要

バイオマス発電所の開発並びに運営など

3 立地事業

木質バイオマス発電所・チップ工場
・貯木場

4 発電規模

7. 1MW
(約14,000世帯分相当の発電規模)

5 施工面積 工業用地 約4～5ヘクタール(開発計画区域14.8万ヘクタールの1部)

6 工事費 約8億円

7 施工期間 進出協定書の締結～平成32年度

8 設備投資 約39億円(用地取得費を除く)

9 売上規模 約15億円/年(330日稼働/年、24時間発電)

10 雇用計画 約30人

11 操業時期 2021年(平成33年)の8月操業予定

12 担 当 袋井市産業環境部産業政策課産業振興室 電話:0538-44-3155

